

《受験上の注意事項》

- 1 受験票および写真票は、試験当日に必ず持参してください。
なお、試験当日、受験票・写真票を忘失した場合には、直ちに試験実施本部にて仮受験票・仮写真票の交付を受けてください。
- 2 各自が受験する教科・科目の「受験者入室時刻」の間に、指定された試験室に入室してください。また、指定された試験場以外では、いかなる理由があっても受験できません。
- 3 試験開始時刻に遅刻した場合は、係員の指示に従ってください。試験開始時刻後20分以内の遅刻に限り受験を認めます。
ただし、リスニングは、試験開始時刻（17:10）までに入室していない場合は受験することができません。
また、地理歴史、公民および理科②で「2科目受験する」と登録した場合は、遅刻者の試験室への入室限度時刻（地理歴史、公民は9:50、理科②は16:00）までに入室しないと、後半の第2解答科目も含めて、その試験時間は一切受験することができません。
◎遅刻の理由が事故等で、追試験の受験を希望する場合は、係員に申し出てください。
- 4 地理歴史、公民及び理科②の試験時間において「2科目受験する」と登録した場合、試験当日に1科目のみを受験する（1科目だけ受験を取りやめる）ことはできません。同様に、「1科目受験する」と登録した場合、試験当日に2科目を受験することもできません。
- 5 理科①は必ず2科目を受験してください。1科目のみの受験はできません。
- 6 試験室入室から試験終了までは、原則、退室を認めません。また、各教科の試験終了後に退室する際には、受験票を携帯してください。
- 7 携帯電話・スマートフォンは、試験室に入る前に必ずアラームの設定を解除し、電源を切ってかばん等へ入れておいてください。
- 8 受験票は各大学の個別学力検査および入学手続きの際に必要となりますので、絶対に紛失しないでください。
- 9 上記以外は、監督者の指示に従ってください。